

市立島田市民病院 公的医療機関等 2025 プラン【改定の概要】

本改定は、新病院の病床整備計画に変更があったため行うものである。変更の経緯として、当院は、以前から高度急性期に該当するような重篤な患者に高度な医療サービスを実践してきており、院内の体制などが整えば、高度急性期病床を整備したいと考えてきた。今回、医師・看護師の体制が新病院開院時に整う見込みとなったため、開院に併せて高度急性期（HCU・ICU）6床の設置を行うものである。なお、「静岡県地域医療構想」（平成 28 年 3 月策定）からも当圏域（志太榛原保健医療圏）は、高度急性期が不足しており、その整備が求められていることも踏まえている。

1. 改定の概要（「2025 プラン」の 10～11 ページを改定）

高度急性期（HCU・ICU）を 6 床設置、予定していた急性期病床は 6 床減らし 389 床とする。なお、新病院開院時には、HCU（ハイケアユニット入院医療管理料 1）として稼働し、将来的には ICU（特定集中治療室管理料 3）への移行を目指す。また、ICU 移行に際して改築が必要にならないように当初から ICU 仕様の病室整備を行う。

【改定前】

・病床区分・医療機能別の病床数の今後の計画 (単位：床)

病床区分（医療機能）	現在 （平成 28 年度）		新病院開院 （平成 33 年 3 月）
一般（高度急性期）	0	→	0
一般（急性期）	433		395
一般（回復期）	34		40
療養（慢性期）	35		0
感染	6		6
結核	8		4
精神	20※休床中		0
（合計）	536		445

【改定後】

・病床区分・医療機能別の病床数の今後の計画 (単位：床)

病床区分（医療機能）	現在 （平成 28 年度）		新病院開院 （平成 33 年 3 月）
一般（高度急性期）	0	→	6
一般（急性期）	433		389
一般（回復期）	34		40
療養（慢性期）	35		0
感染	6		6
結核	8		4
精神	20※休床中		0
（合計）	536		445